

グローバル産地づくり緊急対策事業のうち
有機JAS認証、GAP認証取得等支援事業等

【令和4年度補正予算額 53百万円】

<対策のポイント>

国際的に市場規模・取引量が拡大している中、輸出の機会を逸さないよう**有機JAS認証及びGAP等認証の取得や商談の実施、輸出拡大に向けた食品安全等への対応等**を支援します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

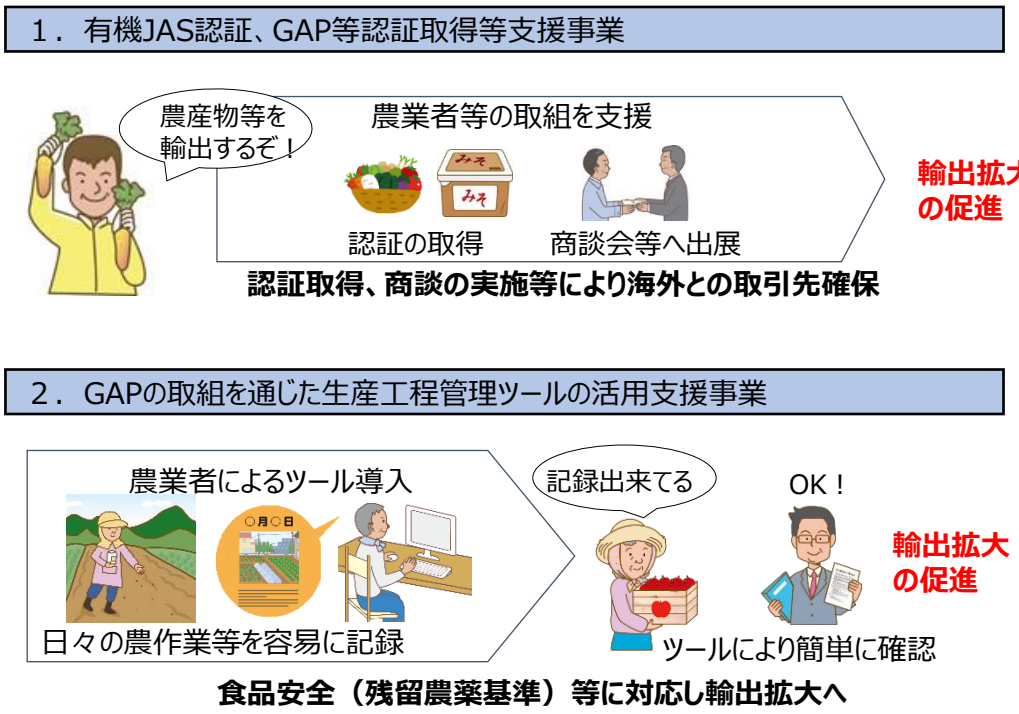
<事業の内容>

<事業イメージ>

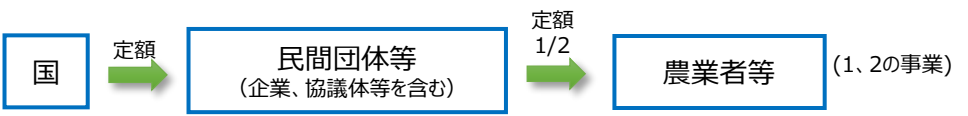
- 1. 有機JAS認証、GAP等認証取得等支援事業** **19百万円**

有機農畜産物・加工品等の農産物の輸出拡大に向け、**農業者等による有機JAS認証、GAP等認証（GLOBALG.A.P.、ASIAGAP、JGAP、MPS等）の取得等**を支援します。
- 2. GAPの取組を通じた生産工程管理ツールの活用支援事業** **34百万円**

輸出先国により異なる輸入条件等に対応するため、**農業者等によるGAPの取組を通じた生産工程管理ツールの導入等**を支援します。



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】（1の事業） 農産局農業環境対策課有機農業推進班（03-6744-2114）
（2の事業） 農産局農業環境対策課GAP推進グループ（03-6744-7188）